

THE RECORD

RIAJ 社団法人 日本レコード協会

平成6年7月1日発行

RECORDING INDUSTRY ASSOCIATION OF JAPAN

〒104 東京都中央区築地2-8-9 Tel (3541)4411(代)

平成6年7月号 No. 416



写真提供：山野楽器

Q 盤キャンペーン第一弾 店頭展開、広告展開もピークに！

当協会の需要拡大事業の一環として、予てより準備を進めてきました「Q 盤キャンペーン」の第一弾、夏の展開が、いよいよピークを迎えています。

今回のキャンペーンにタイミングを合わせ4月下旬より、会員各社から対象となる新譜が多数リリースされる中、当初からの予定通り5月下旬に、各レコード店に、Q 盤大辞典、店頭告知用ポスター、コーナー用 Q

盤ロゴステッカー、商品添付用ツール、といった告知制作物が到着しました。

会員各社の営業担当の皆さんから、各地区の販売店におけるディスプレイ告知の写真レポートをはじめとし、各店舗に於ける展開上の工夫に関するレポートがどんどん寄せられています。それぞれのお店が、夏期需要拡大期を迎えて、「Q 盤キャンペーン」に積極的に取り組んでいただ

ている様子が伝わってきます。

宣伝面でも、今回の夏期キャンペーンの最大の柱となる、朝日新聞朝刊の全30段見開き広告が、作家の青島幸男さん、美幸さん父娘の、それぞれの音楽に関する談話をポイントに据えて実施された(6月8日)のを初めとし、全国各地のプロック紙における広告出稿も6月上旬から中旬にかけて集中して実施されました。

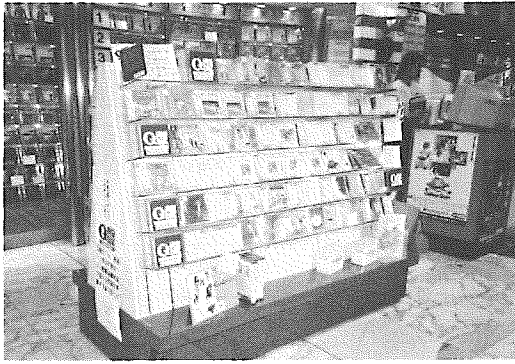
また朝日新聞の広告と連動して実施した「Q 盤大辞典プレゼント企画」には当初の予想を大きく上回る応募があり(6月20日現在/1万通強)今更ながらQ 盤商品に対するユーザ



の関心の高さが伺えます。

今回の「Q盤キャンペーン」は企画当初より需要拡大という大命題のもとに、「CDに於ける、文庫本的な新商品ラインの定着」「中高年齢ユーザーの獲得」等を狙いとし、長期的な展開が求められることから、今後のキャンペーンを、より効果的に展開するために「Q盤プロジェクト」では、販売店の方々からアンケートによりご意見をお寄せ頂いていきます。

プロジェクトでは今後早急に、お寄せ頂いたご意見を参考にし、次回以降のキャンペーンの企画立案に取り掛かる予定です。



廃盤セール、概要決定

今年で、三回目となる「廃盤セール」の研究会が六月上旬に発足し、検討を重ねた結果、実施に関する概要が決定しましたので、お知らせ致します。

・セール正式名称

「レコードファン感謝祭'94
廃盤特別謝恩セール」

・実施日時

10月29日(土)、30日(日)
午前10時～午後5時

・実施会場

東京タワーボウリングセンター
1F催事会場

デジタル音声放送に関する講演会を実施

去る6月2日、当協会の会議室において、郵政省放送行政局技術課の菊池紳一郎課長を講師に招き「デジタル音声放送に関する調査研究」についての講演が行われました。

当日の講演テーマは、

- ・DSBシステムと放送方式
 - ・各国の動向と国際標準化
 - ・わが国におけるDSB導入についての考え方と課題
- であり、研究成果に関する、詳細な

・対象商品

会員各社廃盤商品
(レコード、ビデオ)

・販売価格

定価の70%引き

今年も昨年同様、新聞、雑誌等で広くレコードファンに向けて告知してゆくことはもとより、ダイレクトメールの実施等で、より多くのファンの認知を図る予定です。

不正協、東南アジアへ調査団

当協会が会員の「不正商品対策協議会」では、7月24日から29日までシンガポール・香港へ調査団を派遣します。

この調査は、東南アジアのリーダ

講演が終了後、意見交換を実施しました。

この、「総合デジタル放送」は、有線によるISDNと同様のサービスを無線で実施しようとするもので、パッケージ・メディア産業にとって今後の動向が、大いに気になるものであり、当日は技術委員会各委員を初めとし、会員各社より多数の方々が参加し、熱心に講演に聞き入っていました。

『新聞報道から』⁽⁷³⁾

5/20～6/19

1国であるシンガポール・香港両国における知的所有権保護の法的環境や、不正商品の密造の実態、及び海賊盤対策の活動状況を調査・研修することを目的として、取締当局や税関・民間団体等における担当官やヒヤリング及び不正商品が販売されているマーケット視察を行ない、国内において知的所有権思想の普及、並びに不正商品の排除活動の資料とするものです。

5月末の各紙は、文化庁の調査研究協力者会議(長官の私的諮問機関・座長、北川善太郎・京大教授)がまとめた報告書に関して報道している。

5月25日の朝日新聞は「私的複製権・プログラムに認めぬ方針」と題して、協力者会議が、コンピュータプログラムには「私的複製権」を認めない方向で意見の取りまとめに入った旨を報じている。同会議において、プログラムは現物と全く同じものを簡単にコピーで作れるため、私的な複製が「海賊版」の温床になっているとの指摘がなされたこと、また欧州連合や米国など、諸外国の制度を検討、プログラムの私的複製権を明文で認めた国がないことなどが

IFPI理事會・評議員會開催される

去る6月7日と8日、スエーデンのストックホルムにおいて、IFPI（国際レコード産業連盟）の理事會と評議員會が開催され、当協會の松尾会長が出席しました。

現在のIFPI會員は、72か国、1千82社となり、NGO（非政府組織）としては世界最大規模の組織となっております。

IFPIの活動の中心は、レコード製作者の権利擁護、海賊対策、発展途上国の法律整備のための助言等となっております。

【権利擁護】

デジタル技術を利用したレコードの使用が増えており、レコード製作者が十分な保護を受けるためには、レコード製作者に排他的な権利が認められる必要があります。特に排他的演奏権、送信権は重要な権利と言えます。

最近の国際的動向はレコード製作者の権利保護の充実の方向にあり、GATTのTRIP協定、WIPOにおける検討状況に注目し、レコード製作者の立場を主張していく必要があることが指摘されました。

【海賊問題】

海賊問題は深刻で、1993年における世界64か国の海賊版は7億5千2百万枚（本）で、小売価格ベースで19億米ドル相当額と推計されています。海賊盤の内訳はカセットが6億7千5百万本、CDが7千5百万枚となっており、CDについては一昨年との比較で倍増しています。

その後もCDの海賊版は増加傾向にあり、各国の法律の強化、訴訟、技術的対策等の手段が検討されています。

現在の海賊版の10大市場は、中国、ドイツ、オーストラリア、フランス、イタリア、オランダ、台湾、香港、カナダ、アメリカとなっております。

この中で中国は、世界の海賊市場への供給国となっており、早急な対策が求められています。同国においては、海外レパートリーの輸入・製造がセンサーシップ（事前チェック・システム）の対象とされる予定で、これが実現すればその取扱業者は真正品であることを証明しないと輸入・製造ができないことになりま

【発展途上国の法律整備】

IFPIは、各国政府と接点を持ち、海賊版によってレコード製作者が被る損害の甚大さを訴え、著作権法の制定、改正、罰則強化等を働き掛けて来ており、今後も積極的な活動を継続していくことが確認されました。

【組織改訂】

IFPIは、従来、ロンドンにある本部を中心に活動を展開してきていますが、今後は地域密着型の活動により、それぞれの地域特有の問題により、より積極的且つ具体的な対策を講じるため、地域分散化を推進していきます。当面ヨーロッパ、北米、南米、アジア/太平洋の4地域について地域母体を作り、活発な活動を展開していくことになりました。

アフリカ地域における海賊問題は深刻なものがああり、この地域のグループ化が求められましたが、現時点では特殊な事情があるためこのグループにも編入できないため、今後の課題として検討されることになりました。

アジア/太平洋地域については、海賊対策、法律の強化、各国レコード産業に関する情報交換等、今までより緊密な連携をとるため、日本が大きなイニシアチブを取ることが求

ら、何らかの制度改正が必要であるとしている。

一方、協力者会議の中に慎重論もあり、著作権審議会の議論が注目されるとしている。

5月31日の毎日新聞は、同会議がまとめた報告書の内容として、プログラムの私的複製やコピーガード外の装置の製造、販売を規制するため「何らかの制度上の対応が必要」との意見が大勢を占めたこと。ただし私的複製による著作権侵害は、プログラム以外にマルチメディア・ソフトなどデジタル化された他の著作物でも指摘されており、コピーガード外しの規制問題とともに、著作権審議会に他の著作物を含めた総合的検討を求めたことを報じている。

まさに、コンピューターソフトのみならず、あらゆるソフトパッケージがデジタル化し、ソフトの分類定義がより不明瞭になる傾向があること、またデジタル技術により現物と全く同じ物を簡単にコピーで作れることを考えた時、デジタル化された著作物全般の「私的複製問題」に関してより広範な検討、論議が求められている。

められており、当協會はIFPIの日本支部として、積極的にその役目を担っていくこととなります。

会員の事務所移転について

当協会会員のB M Gビクター(株)とM C Aビクター(株)が、それぞれ左記の通り移転しましたのでお知らせ致します。

M C Aビクター(株)

新住所 東京都渋谷区神宮前5-152-2 J B Pオーバル9F

業務開始は6月28日(火)より

レコード商品マスター
オンライン交換
フォーマット改定

当協会では、この程、商品マスター用オンラインデータ交換フォーマット規格(R I S 504)を改正しました。

業務開始は5月9日(月)より

10月に制定されたものであり、制定後4年を経過したことから、レコード販売店を初めとした、利用者の方々の要望を可能な限り取り入れ、改善を行い、商品マスターとしての精度の向上を図り、併せて、これも各方面より要望の強かった、「各種コード一覧表」にも改正の手を加えたものです。

- ③ 検索性向上文字の追加(タイトル・アーティストなど)
- ④ 各種コード一覧表の発売会社コード追加(J A Nコード、会社コード)

「CD用CD-R マスタ運用基準」の制定

当協会では、オーディオ専用コンパクトディスク製造用として、オリジナルマスタからCD-R記録機によって、複製したカッティング用マスタディスクについての運用に関して、(J I S S 8605)に準拠し協会規格として制定しました。

現在、CD製造のために工場に送られる「マスタ」は、Uマチック・テープが中心ですが、最近、業務用CD-Rを用いた「音楽CD用マスタ編集・制作システム」が開発され、すでに一部レコード会社で導入されています。

このような実態をとらえ、また今後、それぞれのメーカーでの開発・実用化の可能性が高いことから、各システム間での互換性の確保、I S R Cコーデインクの徹底、工場と他部門間での業務の円滑化などを目的として、この運用基準は制定されたものです。

(財)音楽産業・文化振興財団 ニュース ■第一回決算理事会開催される



平成六年六月十四日、日本レコード協会会議室に於いて「音楽産業・文化振興財団」の平成五年度の決算理事会が開催されました。

乙管理理事長が議長となり、冒頭に、今回初めて出席された北田敏夫副理事長(著作権情報センター代表理事)、朝妻一郎理事(フジパシフィック音楽出版社長)、青木重之監事(日本音楽著作権協会常務理事)の紹介があり、続いて議案の審議に入りました。(なかにし礼新理事は所用の為欠席)

第一号議案の「平成五年度事業報告書案」、第二号議案の「平成五年

度決算書案」が審議され原案通り承認されました。

引き続き、平成六年度の事業である「アジア・ミュージック・フェスティバルの開催」、「中国の研修生の受け入れ」、「韓国・台湾の音楽産業の調査」、「電源地域の調査」等の状況についての説明がありました。

尚、当日、井上隆司理事(全国コンサートツアー事業者協会理事長)の辞任に伴ない後任に内野二朗氏が選出されました。

日本レコード協会ヒットチャートデータによるランキング

平成6年5月度(4月21日~5月20日)のヒットチャートデータがまとまりました。これによる各ランクの5位までは次のとおりです。

順位	タイトル	アーティスト	発売元
■邦楽・洋楽合同シングル 5位			
1.	WHEREVER YOU ARE/ SAYONARA(WORLD~V.)	DREAMS COME TRUE	(SME)
2.	夏が来る	大黒摩季	(BG)
3.	夏を抱きしめて	チューブ	(SME)
4.	ドラマティックに恋して	広瀬香美	(V)
5.	空と君のあいだに/ファイト!	中島みゆき	(PC)
■洋楽シングル 5位			
1.	グッティ・グッティ	リセット・メレンデス	(SME)
2.	ベイビー・アイ・ラヴ・ユア・ウェイ	ビッグ・マウンテン	(BV)
3.	オールウェイズ・ラブ・ユー	ホイットニー・ヒューストン	(BV)
4.	オール・フォー・ラヴ	ブライアン・アダマス, ロッド・スチュワート, スティング	(PO)
5.	すこしだけ大胆に	ジュリア・フォード	(TO)
■邦楽・洋楽合同アルバム 5位			
1.	HYPER MIX III	trf	(AV)
2.	Togetherhness	SING LIKE TALKING	(FUN)
3.	THE VERY RUST OF UNICORN	ユニコーン	(SME)
4.	DESTINY~夢を追いかけて~	山根康広	(CR)
5.	Singles-II	中島みゆき	(PC)
■クラシックアルバム 5位			
1.	「グレゴリアン・チャント」	シロス修道院合唱団	(TO)
2.	ボレロ~ラヴェル管弦楽作品集	ピエール・ブレーズ指揮/ベルリン ・フィルハーモニー管弦楽団	(PO)
3.	チャイコフスキー:くるみ割り人形	ハインツ・レーグナー指揮/ ベルリン放送管弦楽団	(TJC)
4.	チャイコフスキー:バレエ音楽 「白鳥の湖」	ハインツ・レーグナー指揮/ ベルリン放送管弦楽団	(TJC)
5.	チャイコフスキー:眠りの森の美女	ハインツ・レーグナー指揮/ ベルリン放送管弦楽団	(TJC)
■洋楽アルバム 5位			
1.	スウィーテスト・イリュージョン	BASIA	(SME)
2.	トゥルー・トゥ・ライフ	リセット・メレンデス	(SME)
3.	明日を夢見て	ジュリア・フォード	(TO)
4.	Music Box	マライア・キャリー	(SME)
5.	オール・ザット・シー・ウォンツ	エイズ・オブ・ベイス	(BV)

*日本コロムビア(C)/ビクターエンタテインメント(V)/キングレコード(K)/ティチク(TE)/ポニーレコード(PO)/東芝EMI(TO)/日本クラウン(CR)/徳間ジャパン(TJC)/ソニー・ミュージックエンタテインメント(SME)/日本フォノグラム(PH)/ポニーキャニオン(PC)/ワーナーミュージック・ジャパン(WJ)/アポロン(AP)/フォーライフレコード(FL)/バップ(VAP)/トランスレコード(TA)/ポリスター(PS)/アルファレコード(AL)/キャエンタープライズ(KT)/ファンハウス(FUN)/イーストウエスト・ジャパン(EW)/BMGピクチャー(BV)/NECAベニュー(NA)/WEAミュージック(WEA)/メルダック(ME)/ハミングバード(HB)/TDKコア(TDK)/メディアレモラス(MR)/AXE(AAX)/トイズ・ファクトリー・レコード(TF)/バンダイ(BC)/パイオニアLDC(PI)/MCAピクチャー(MV)/ロックイットレコード(RO)/エイベックス・ディー・ディー(AV)/ピージ(BJ)/ヴァインレコード(ZA)/BMGルームス(BM)/ビーグラム(BG)/ワン・アップ・ミュージック(EP)

5月度「ゴールド・アルバム」他認定作品

5月度のゴールド・アルバム他が次のとおり認定されました。

■シングル (16作品)

●ダブル・プラチナ

IT'S ONLY LOVE/SORRY BABY
/福山雅治 (BV)

●プラチナ

WHEREVER YOU ARE/SAYONARA
/DREAMS COME TRUE (SME)

夏を抱きしめて/チューブ (SME)

人魚/NOKKO (SME)

空と君のあいだに/ファイト!

/中島みゆき (PC)

ドラマティックに恋して

/広瀬香美 (V)

夏が来る/大黒摩季 (BG)

スタンド・バイ・ミー

/ベン・E・キング (EW)

●ゴールド

アリよさらば/SEA BREEZE

/矢沢永吉 (TO)

永遠のバズル/橘 いずみ (SME)

MISTY HEARTBREAK

/access (FUN)

夏の日/森高千里 (WJ)

君の笑顔を守りたい/織田哲郎 (BV)

清く正しく行こう

/LINDBERG (TJC)

LOVE/T-BOLAN (ZA)

冷たいキス/ICE BOX (ME)

■アルバム (8作品)

●トリプル・プラチナ

エモーションズ

/マライア・キャリー (SME)

●ダブル・プラチナ

TOP GUN-オリジナル・サウンドト

ラック/オムニバス (SME)

●プラチナ

アンフォゲッタブル

/ナタリー・コール (WJ)

●ゴールド

HYPER MIX III/trf (AV)

Togetherhness

/SING LIKE TALKING (FUN)

THE VERY RUST OF UNICORN

/ユニコーン (SME)

DESTINY~夢を追いかけて~

/山根康広 (CR)

ONE/METALLICA (SME)

世界の話題

■1993年世界海賊版統計資料

世界64か国における1993年の海賊販売上は19億米ドルで、数量はカセット6億7,500万巻、CD7,500万枚です。1992年との比較では、カセットは500万巻の減少ですが、CDはほぼ倍増しています。

調査地域は、前年の地域にガーナ、パナマ、アラブ首長国連邦が追加されました。(アラブは、1993年にもかなりのカセットを輸出していますが、それはこの数字には含まれていません。)

海賊版の平均販売価格は、前年の調査より7%安くなっていますが、中国ではCD工場が建設され、海賊CDの供給が増えたことから、販売価格は大幅に下落しました。中国の販売数量とCD1枚当りの販売価格はそれぞれ、92年は1,000万枚、11米ドル、93年は4,500万枚、4.5米ドルです。今年前半も、価格は下落し続けています。また、オーストラリアの海賊CDは、92年の40万枚から300万枚に増えました。中国以外の地域では、カセットの平均小売り価格は、1割安くなりました。中国の他に、アフリカ、ラテン・アメリカ、中東も価格は下落しています。

カセットの売上の減少が最も多い国は、ポーランドの2,830万巻とメキシコの2,500万巻ですが、それでも両国の海賊販売上は高いレベルにあることを見逃せません。ブラジルは、92年の300万巻から93年の2,200万巻に増えましたが、この増加は海賊版に対する再課税に起

因します。

この調査は、市場変化が著しく調査不可能なロシアを除いた世界の主な音楽市場を含んでいます。

<1993年の統計から>

- ・海賊CDの販売数量は、中国での増産により2倍増
- ・カセットの販売金額は、平均小売り価格の下落に伴い1992年を下回る。特に中国では単価が38%の値下がり

(IFPI機関誌 '94/5)

■新技術への挑戦

ストックホルムのIFPI評議員会で、音楽産業が直面する新技術問題のフォーラムが開かれました。

エレクトロニック・サウンド&ピクチャーズの最新CD-Iのデモンストレーションを含めたセッションや、相方向マルチ・メディア産業専門のコンサルタント、ステイブ・マッコーレイ氏のデジタル通信革新時代における、音楽産業の新しい型についての講演がありました。

マッコーレイ氏は、「新技術は、レコード産業が興奮する新しい発展をもたらす。レコードの電氣的な無制限の頒布における権利者の関心を軽視するのではなく、レコード産業の製品をプロモート、パッケージ、頒布の新方法開発の最良の機会である。」と予測しています。

デジタル技術によってチャンネル数が増加すると、多くのソフ

ト(映画、音楽ビデオ・ゲーム)の需要を生み出します。音楽需要の増加だけでなく、内容と相方向性が欠如する現在のラジオ放送とは全く異なり、レコード会社が、消費者の購入以前に直接音楽を聴取する機会を与えることの重要性を彼は確信しています。

直接聴取により、製作者は、「いつ、どこで、どの様に、どんな理由で、誰と音楽を聞くか」等、より多くの消費者情報を得ることができます。

消費者のニーズ、嗜好、価値観は、新技術に焦点を当てることよりも新製品やサービスの成功の方が重要です。

講演中、会議出席者は、電子音楽ネットワークのテレビや家庭内のワーク・ステーションを通じてCDを試聴、購入できる新しい相互サービス・システムのミュージック・チョイスや、その他の新しいサービスの事例を紹介しました。

最後にマッコーレイ氏は、店内や家庭内のより優れたサンプリング・システムは、レコード音楽の頒布形態の最大のチャンネルとして小売が存続すると予測し、レコード会社に対して事業の開発と権利保護のためのイニシアチブを取ることを促しました。

同氏は、いくつかの懸念とは裏腹に、音楽産業がかつて経験したことのない、最も興奮する時代になったと信じている旨の見解を残しました。

(IFPIプレス '94/6/8)

会議メモ(主なもの)

(6月1日~6月31日)

6・2 技術委員会

6・3 二次使用料委員会

6・7 廃盤セール研究会

6・8 エキスパート技術会議

6・13 レコード制作基準倫理委員会

6・15 業務委員会

6・17 労政部会

6・21 宣伝部会

6・22 情報システム部会

6・24 理事会

6・27 エキスパート技術会議

6・28 廃盤セール研究会

1994年 5月レコード生産実績

数量：千枚・巻
単位
金額：百万円

表1. オーディオディスク

	5月 実績						1994年(1月~5月)累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	
C	邦洋計	11,579	42	105	7,458	22	107	54,483	39	84	35,795	21	87
	邦洋	170	1	153	79	0	119	1,031	1	80	550	0	70
	計	11,749	42	105	7,537	22	107	55,514	40	84	36,345	21	86
D	邦洋計	10,494	38	96	17,647	53	91	51,748	37	93	88,492	52	91
	邦洋	5,413	20	90	8,385	25	95	30,877	22	106	46,304	27	106
	計	15,907	57	94	26,032	77	92	82,625	60	97	134,796	79	96
D	邦洋計	22,073	80	101	25,105	75	96	106,231	77	88	124,287	72	90
	邦洋	5,583	20	91	8,464	25	95	31,908	23	105	46,854	27	105
	計	27,656	100	99	33,569	100	95	138,139	100	92	171,141	100	93
アナログ	邦洋計	7	0	1,800	15	0	3,568	69	0	296	92	0	306
	邦洋	7	0	144	10	0	161	141	0	50	257	0	46
	計	14	0	273	25	0	375	209	0	69	349	0	59
合計	邦洋計	22,080	80	101	25,120	75	96	106,300	77	88	124,378	73	90
	邦洋	5,589	20	91	8,474	25	95	32,049	23	104	47,111	27	105
	計	27,670	100	99	33,595	100	95	138,349	100	91	171,489	100	93

表2. オーディオテープ

	5月 実績						1994年(1月~5月)累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	
カセット	邦洋計	2,234	99	86	1,876	98	82	11,315	99	78	9,590	98	79
	邦洋	29	1	55	36	2	61	161	1	57	188	2	53
	計	2,263	100	85	1,912	100	82	11,476	100	78	9,778	100	79
カートリッジ	邦洋計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	邦洋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	邦洋計	2,234	99	86	1,876	98	82	11,315	99	78	9,590	98	79
	邦洋	29	1	55	36	2	61	161	1	57	188	2	53
	計	2,263	100	85	1,912	100	82	11,476	100	78	9,778	100	79

表3. 複合型CD (CDグラフィックス、CD-I、CD-ROMなど)

	5月 実績						1994年(1月~5月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
邦洋計	1,259	100	190	1,045	100	196	6,559	100	279	6,227	100	271
邦洋	1	0	13	1	0	39	9	0	14	10	0	45
合計	1,260	100	188	1,046	100	195	6,569	100	272	6,237	100	268

表4. ビデオレコード

	5月 実績						1994年(1月~5月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
ディスク	1,145	48	103	3,496	40	98	6,989	52	103	21,306	45	93
テープ	1,261	52	111	5,235	60	98	6,577	48	108	26,511	55	101
合計	2,406	100	107	8,731	100	98	13,567	100	105	47,817	100	98

表5. オーディオ/ビデオ/AV複合型レコード合計

	5月 実績						1994年(1月~5月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオ	29,933	89	97	35,507	78	95	149,824	88	90	181,267	77	92
複合型CD	1,260	4	188	1,046	2	195	6,569	4	272	6,237	3	268
ビデオ	2,406	7	107	8,731	19	98	13,567	8	105	47,817	20	98
合計	33,599	100	100	45,284	100	96	169,960	100	94	235,320	100	95

備考 1. 本年実績は、会員会社「27社」の集計である。
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。

各国のレコード売上 (1993年)

本号は、IFPIの調査による各国のレコード売上のデータを使って、各国のレコード売上と国民1人当りのレコード購入額をまとめました。

国名	シングル (百万枚)	L P (百万枚)	テープ (百万巻)	C D (百万枚)	売上総額 (百万米ドル)	1人当り購入額 (米ドル)	<参考>人口 (百万人)
アメリカ合衆国	108.4	1.2	339.5	495.4	9,833.1	38.56	255.0
日本	145.3	0.6	14.0	191.8	5,082.4	40.89	124.3
ドイツ	36.9	1.6	47.2	152.8	2,690.7	33.38	80.6
イギリス	56.2	5.0	55.7	92.9	1,976.0	34.13	57.9
フランス	20.8	0.2	31.2	86.6	1,848.6	32.21	57.4
カナダ	1.1	—	28.3	38.8	896.8	32.73	27.4
オランダ	5.7	0.3	1.6	34.6	618.8	40.71	15.2
メキシコ	0.5	0.6	40.9	20.2	572.8	6.40	89.5
オーストラリア	10.2	0.02	10.1	26.4	545.6	31.18	17.5
スペイン	0.8	5.3	19.6	25.0	493.7	12.63	39.1
韓国	—	20.5	47.3	10.4	464.2	10.62	43.7
イタリア	1.5	0.4	15.2	23.7	451.7	7.95	56.8
ブラジル	—	16.4	6.8	21.0	390.3	2.50	156.3
ベルギー	3.4	—	1.7	16.6	378.0	37.80	10.0
中国	—	15.0	220.0	5.0	340.8	0.29	1,188.0
スイス	1.9	0.1	3.9	18.7	329.5	47.75	6.9
オーストリア	2.7	0.2	3.4	13.6	318.5	40.32	7.9
スウェーデン	2.6	0.2	2.1	17.7	316.4	36.37	8.7
台湾	—	—	25.6	10.3	270.7	13.08	20.7
インド	—	—	236.0	0.6	243.2	1.28	870.0
アルゼンチン	—	0.05	9.2	10.8	233.7	7.06	33.1
ノルウェー	1.1	0.05	2.5	11.5	229.4	53.35	4.3
デンマーク	0.7	0.7	1.4	8.6	190.0	36.54	5.2
南アフリカ	—	0.1	7.3	6.3	146.7	3.69	39.8
インドネシア	0.1	—	46.9	1.0	130.6	0.68	191.2
香港	—	—	2.8	9.2	125.8	21.69	5.8
ポルトガル	0.02	0.3	7.9	5.1	121.3	12.25	9.9
トルコ	—	—	41.9	1.5	120.9	2.06	58.8
フィンランド	0.4	0.5	4.1	5.0	96.7	19.34	5.0
ギリシャ	—	3.2	1.5	2.5	93.6	9.09	10.3
タイ	—	—	30.0	0.9	91.5	1.58	57.8
シンガポール	—	—	5.6	3.2	73.1	26.11	2.8
サウジアラビア	—	—	19.0	1.2	69.7	4.38	15.9
ポーランド	—	0.02	20.0	2.5	66.2	1.72	38.4
マレーシア	—	—	11.4	1.7	65.3	3.51	18.6
ニュージーランド	1.1	0.01	2.8	3.1	63.6	18.71	3.4
アイルランド	0.7	0.02	2.2	1.7	63.2	17.56	3.6
チリ	—	—	6.7	1.4	47.7	3.51	13.6
コロンビア	1.2	4.5	2.8	1.6	45.9	1.37	33.4
ベネズエラ	—	1.1	2.0	2.0	45.4	2.24	20.3
チエコ	0.1	0.6	4.5	2.9	44.4	4.27	10.4
イスラエル	—	0.01	1.6	2.3	44.3	8.86	5.0
ハンガリー	—	0.07	3.9	0.8	42.3	4.11	10.3
フィリピン	0.9	0.2	7.0	0.4	30.3	0.47	64.3
ナイジェリア	—	0.2	20.0	0.07	27.2	0.24	115.7
アラブ首長国連邦	—	—	1.8	0.8	16.1	10.06	1.6
エジプト	—	—	12.1	0.02	14.6	0.26	55.2
アイスランド	—	0.01	0.05	0.6	14.5	48.33	0.3
ガーナ	—	0.05	5.2	0.02	12.4	0.78	16.0
その他	0.84	0.97	8.33	1.54	60.88	0.46	133.5
合計	405.16	80.28	1,442.58	1,392.35	30,489.08	7.41	4,116.4

(注) 1. 米ドル換算レートは1993年の平均レートに拠っています。

2. カセットシングル・コンパクトディスクシングルは、シングルに含まれています。